



誰もが楽しめるスポーツ「モルック」

INTERVIEW 今月の「ひと」

TOMAモックル

代表

くろ さわ ひで ひろ

黒澤 英浩さん (57)



楽しく遊ぼうをモットーに結成

モルックとは、木製のピンに棒を当て得点を競うフィンランド発祥のスポーツで、日本でも愛好者が増え、各地で競技会が行われています。苫小牧では2023年、「TOMAモックル」が日本モルック協会の友好団体に登録。現在、苫小牧唯一の公式チームです。同チームは「楽しく遊ぼう」をモットーに、中学生から80代までの



今後の練習予定は4月10、29日。
のぞみコミュニティセンター

35人が活動しています。「年齢や性別、障がいの有無に関わらず、楽しく遊べるのが魅力」と代表の黒澤さんは話します。

ユニバーサルスポーツとしても注目

飲食店を経営する黒澤さんは、ご自身が主催するイベントの中で、大人も子どもも楽しめるモルックと出会いました。これまで体験会などを通して、モルックの普及、認知度向上に努めてきました。「中学生と80歳がハイタッチしながら遊ぶ光景は、現代ではなかなか見られないですね」と、目を細めます。

体格差や障がいの垣根なくプレ

ーできることから、福祉施設や支援学級などでユニバーサルスポーツとしても喜ばれています。

道内大会に出場するのが目標

ピンに1~12の数字があり、先に50点になった方が勝ち。超えると25点に減点されるため、特に終盤の戦略が大事になります。「ルールはシンプルながら奥が深いです。今年は道内の大会にも出場して力を試したい」と、意気込みます。練習は月2回。「市内にたくさんチームができて、いつか苫小牧大会が実現できたら。興味のある方はぜひ遊びに来てほしい」と、黒澤さんの期待は高まります。

とまこまい 検 定



Q ○に当てはまる言葉は?

A 選ばれるまちプロジェクト、略称“○○○○”がスタートします

応募方法 4月30日(水)までに答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、広報とまこまいへのご意見・感想を記載し、はがき(消印有効)または左記二次元コードで

宛先 ▶ 〒053-8722 旭町4-5-6 秘書広報課 広報担当
応募は1人各月1回まで。当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。



抽選で5人に
広報とまこまい限定
ケース付きペン
プレゼント!
※色は選べません



前月号の答えは ▶250